

第51回 グループホーム 優和の郷・信 運営推進会議記録

実 施 日 時		令和7年8月26日（火） 午前10時25分～午前10時50分							
場 所		グループホーム 優和の郷・信							
出 席 者		地域住民代表 2名 市職員代表 2名 家族代表 1名 施設職員(管理者・事務員) 2名							
前回からの 継続課題		⊖ ・ 有							
活 動 報 告	利用者状況	① 利用者数 18名（男性:1名、女性:17名） 待機者数 1名（男性:0名、女性:1名） 入居（7月:0名、8月:1名） 退居（7月:0名、8月:1名） 入院（7月:0名、8月:0名） ② 要介護度状況(入居者数18名)							
			要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
		葵	－	3名	4名	2名	－	－	
		藤	－	2名	－	4名	3名	－	
		合 計	－	5名	4名	6名	3名	－	
	利用者 活動状況	7月：ドライブ、夏祭り 8月：壁面制作、夏祭り							
	研修参加状況	参加日	研修名			研修先		参加者	
		7/17	高齢者施設での食事提供の 未来と今後の介護事業			オンライン研修		事務員1名	
		7/25	高齢者施設向けのBCP対策			オンライン研修		事務員1名	
7/25		介護現場における アサーティブ・ コミュニケーション研修			オンライン研修		事務員1名		
7/28		身体拘束等の適正化に 向けた研修			オンライン研修		事務員1名		
7/28		ご家族との関係性を 大切にする実践的 コミュニケーション術			オンライン研修		事務員1名		

		ユニット	発生日時	事故内容
事故発生件数 (9件) ヒヤリハット 含む		藤	6/20(金) PM3:45 要介護3 女性	<状況> 「ドン」という音が聞こえ確認するとホールの窓側ソファ前で倒れているのを発見しました。バイタル測定と身体確認を行い、左目尻から左眉周辺に8cm程の腫れと変色、左肘に2cm程の表皮剥離と出血があり、圧迫止血とガーゼ保護を行っています。管理者と家族へ状況報告を行い、深川市立病院に受診しています。頭部CT検査施行し、骨折や出血は見られず、2週間後に再度受診の指示を受けました。7/3に再度受診し、同検査を行いました。問題なく受診終了となっています。 <対策> 転倒直前2～3m離れたソファの方へ歩行車を押さずに何かを取りに行く様子を職員3名が確認していましたが、何も対応せずに見過ごしてしまったことが原因であり、なぜ見守りが必要な方なのかを再度考え、立ち上がろうとした段階ですぐに駆け寄り対応します。また、居室は目が届かず、認知症の進行もあり行動が読めないため家族の了承を得てセンサーの設置を行っています。
		藤	7/3(木) AM8:30 要介護3 女性	<状況> 食卓テーブルに座られている際に左手甲に変色を発見しています。接触による変色と見られ、経過観察としています。 <対策> 付添い介助を継続し、接触による打撲や変色が生じないように努めます。
		葵	7/5(土) AM9:30 要介護2 女性	<状況> 入浴のため、脱衣していただくと左臀部に2～3cm程の赤いあざを発見しています。本人に自覚症状は無く、痛みの確認をするも「痛くない」と話され、歩行状態にも変わりないため様子観察としています。 <対策> 椅子や小上がりに座る際、勢いよく座る傾向があるため椅子の手すりやベッド柵に身体をぶつけないよう手を添える等の対応と見守りの強化に努めます。

		藤	7/5(土) PM9:30 要介護 2 女性	<状況> 当該入居者がトイレに起きて出て来られた際、他入居者も同じタイミングで起きて来られたため、他入居者の対応を優先し、トイレから居室まで介助を行いました。その後、当該入居者の居室から「ドン」という音が聞こえたため駆け付けると居室で倒れているのを発見しました。本人は「足がもつれて転んだ」と話され、右側頭部と右臀部から下にかけて痛みの訴えがあり、バイタル測定と身体確認を行いました。変色は見られていません。管理者に報告し、歩行状態に問題なく様子観察としています。本人より両手の痺れと痛みの訴えがあり、両手甲と左足にも湿布を貼付しています。翌日、家族へ状況報告を行い、変化が見られた際は病院受診する旨も併せて説明しています。 <対策> 要介助者の介助が重なった場合は、歩行状態等を考慮した上で優先順位を判断し、すぐに立ち上がってしまう可能性はありますが、1 人は椅子に座って待ってもらうよう声掛けを行い、安全確保が出来てから次の人の介助を行います。
		藤	7/14(月) PM12:30 要介護 3 女性	<状況> 7/15 に内服セットのため薬ケースの確認を行った際、「7/14 昼(薬剤名)中止」と書かれた付箋が貼られており、薬を確認すると別の薬も一緒に残っているのを発見しました。職員に状況説明し、体調確認を行い、様子観察としています。家族へ状況報告し、今後の対策についても併せて説明を行っています。 <対策> 薬の袋をしっかりと確認しておらず、中止する薬と一緒に服薬する薬をケースに戻してしまったことと貼付した付箋に隠れて薬が残っていることに気付かなかったことが原因と考えられるため、中止する薬はその都度事務所へ返却し、服薬介助後に薬の飲み忘れが無いかの確認を徹底します。

		葵	7/15(火) PM5:15 要介護 3 女性	<状況> タブレットの服薬記録を確認している際、当該入居者の昼食後薬に服薬のチェックが入っておらず、薬ケースを確認すると昼食後薬が残っていました。管理者へ報告し、状態観察するよう指示あり、経過観察としています。翌日、家族と訪問看護師へも状況報告を行っています。 <対策> 業務を優先してしまい、薬の準備や確認を怠ってしまったことが原因と考えられるため、服薬介助後に薬の飲み忘れが無いかの確認を徹底します。
		藤	7/17(木) AM5:10 要介護 3 女性	<状況> 当該入居者がトイレに入ろうとされた際、他入居者2名も同じタイミングで起きて来られたため、他入居者の対応を優先し、誘導を行っているところから「ドン」と音が聞こえたため、確認に行くとトイレで倒れているのを発見しました。本人は「足が滑った」と話され、右側頭部、右肩、右太もも付け根に痛みの訴えがありましたが、変色や腫れは無く、歩いて居室に戻る際もふらつきは見られていません。バイタル測定を行い、管理者へ報告後、様子観察としています。翌日、家族へ状況報告を行い、変化が見られた際は病院受診する旨も併せて説明しています。 <対策> 安全確認が出来ていない状態で他入居者の対応へ移ってしまったことが原因と考えられるため、椅子に座って待ってもらうなど安全確保を行った上で優先順位を考えて対応に当たります。
		藤	7/27(日) PM2:40 要介護 1 女性	<状況> 他入居者が在室している居室扉を当該入居者が閉めたことで居室にいた他入居者が怒り、当該入居者の両手首を掴んで力を加えました。痛みにより攻撃的な言葉を発したことでさらに怒り、手に力を加えたため職員が何度も謝罪して手を離してもらい、ホールへ誘導しています。左手首甲側に2cm強の裂傷があり、血が滲んでいたためガーゼ保護を行い、家族へ状況報告を行っています。訪問看護師へも状況報告を行い、1日2回の洗浄と軟膏塗布後にガーゼ保護の指示あり、経過観察としています。 <対策> 日頃から窓や扉を閉める習慣があるため、先回りして声掛けし、職員が居室側に立って誘導を行います。

		藤	8/14 (木) AM10:35 要介護 3 女性	<状況> 右手にコーヒーカップ、左手に蓄尿バッグを入れた手提げ袋を持った状態で歩かれていたため、職員がコーヒーカップを預かりましたが、直後に食卓テーブル横に置かれていた歩行車につまずいて転倒されました。バイタル測定と身体確認を行うと左膝と左額に1 cm程の変色が見られましたが、痛みは無いとのことで経過観察とし、家族へ状況報告を行っています。 <対策> 移動時は片手が必ず塞がってしまう状態にあるため、両手が塞がることのないよう気を配り、歩行する際も障害物のあるところはなるべく避けるよう誘導を行います。
	スタッフ会議	7/9 7/18 8/19 8/19	第13回 第59回 第31回 第32回	防災会議 スタッフ会議 虐待防止会議 身体拘束防止会議
	内部研修	6/24 6/24 7/15 7/15		防火訓練（避難訓練、消火訓練） 防災訓練（停電想定への対応訓練） 感染対策研修（ノロウイルス、食中毒予防） 感染対策訓練（PPE 着脱、吐物処理）
	その他		人事異動 7月～採用1名 8月～退職1名	
	次回開催予定			令和7年10月28日(火)午前10:30より グループホーム 優和の郷・信にて
助言・要望	【質問・感想など】 特になし			
他	次回会議までの継続課題	・ ㊄ ・ 有		